

# 菜園活動

H30年5月8日(火)

今年度も食育活動の中のひとつとして、菜園活動を行います。各クラスで夏野菜の苗植えをし、大切に育てながら収穫した野菜を食べることはもちろん、菜園活動を通していろんなことを体験します。

菜園活動では、具体的に次のようなねらいを持って取り組んでいきます。

- 食べ物に興味を持つ機会となる。
- 自然に触れることから豊かな感性の育成となる。
- 野菜の好き嫌いの解消を促す。
- 五感を使うことができ、発達を促す。
- 野菜を育てながら、命を大切にする気持ちを育む。
- 食事を整えてくれた人への感謝の気持ちを持つ。



ひよこ組0歳児

「トマトできるよ」と言いながら保育士が土を掘り苗を植えると、「何をしているのかなあ」とじっと見ていました。子どもたちの目には不思議そうに見えたようです。



こあら組3歳児



枝豆を種から植えました。土の中に種を入れそっと土をかぶせ、「早く大きくなってね」と芽がでるのを楽しみにしています。

ピーマンの苗を見て「これでピーマンになるの？」と興味深く見ていた子どもたちです。



ぞう組5歳児



「スイカ、昨年のぞうぐみさんみたいに大きなスイカができるかな？」と言いながらトウモロコシも植えました。

わっしょいわっしょい！みんなで力を合わせ、土が入ったプランターを選び、千日紅の種を植える準備をしました。



ひまわりと千日紅の花の種を植えました。きれいな花が咲くように、毎日世話をしたいと思えます。



「これね、ピーマンができるんだよ」と言いながら苗を植えるのを興味深げに見ていた子どもたち。毎日「花さいたかな」「きゅうりできたかな」と子どもたちと見て興味を持てるようにし、その興味を食べてみようという気持ちにつなげていきたいと思います。

「大きくなあれ」と言いながら土をかぶせ手のひらでやさしく土をならしました。



きりん組4歳児



自分で植えたい苗を選んで、スコップで穴を掘り手で優しく土をかぶせました。土を掘ると虫がでてきて、苗にも虫にも興味津々の子どもたちでした。

いす組1歳児

保育士が土をそっと苗にかけると真似をしてそっと土を「トントン」としていました。



うさぎ組2歳児



「これはね、ピーマンのお友だちのパプリカっていう野菜だよ」と話すと「パプリカどんな色？」と興味津々の子どもたち。赤や黄など色とりどりのパプリカが実るのを楽しみに子どもたちと育てていきたいです。

マッカメロンと坊ちゃんカボチャの苗を植えました。

